

# 脾臓摘出術(+血行郭清)を受けられる 様へ

説明医師

P 1 / 3

説明看護師(外来)





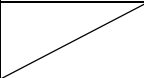
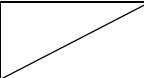
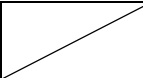























看護師(病棟)

| 月日                          | 月 日   | 月 日   | 月 日   |
|-----------------------------|---|---|---|
| 経過                          | 入院日   | 当日術前  | 当日術後  |
| 目標                          | 心身ともに安定した状態で手術を受けられる<br>治療に対する不安を表出できる                            |   | 術後合併症を起こさない(出血、深部静脈血栓症、<br>肺炎、縫合不全、感染、腸閉塞)<br><br>合併症予防のため<br>リハビリ(歩行訓練、<br>呼吸訓練)がおこなえる |
| 検査                          | 身長、体重測定<br>採血   |   | 採血<br>レントゲン撮影<br><br>体重測定 →   |
| 食事                          | 入院後流動食<br>夕食後絶食、21時以後絶飲食<br>経口補水液は、麻酔科の指示で服用                      |   | 絶飲食   |
|                             | 朝食は<br>自宅で  |   | 絶食<br>朝より水分開始   |
| 処置・観察                       | リストバンドを装着します<br>(退院日まで)   | 時間になれば、<br>看護師が手術室に<br>ご案内します   | 手術後以下の挿入物、<br>装着物があります  |
|                             | 弾性ストッキングの<br>サイズを測定し<br>お渡しします                                    |   | ・酸素マスク →<br>・心電図モニター →<br>・点滴の管 →<br>・創部の管(ドレーン) →<br>・尿道カテーテル →<br>・フットポンプ(血栓予防) →     |
|                             | 臍処置します<br>(シャワー浴前)  |   | 創部を観察、処置を<br>行います   |
|                             | 必要時、糖尿病・内分泌<br>科の診察があります  |   |   |
| 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります |   |   |   |
| 点滴・内服                       | 持参薬、お薬手帳を<br>看護師にお渡し<br>ください                                      | 手術室で点滴を開始<br>します(手術が午後<br>の場合は病棟で点滴を<br>開始します)                        | 以下の点滴を行います  |
|                             | 以下を服用します<br>・昼→500mlの下剤<br>・眠前→下剤                                 |   | ・持続点滴 →<br>・抗菌薬 →<br>・鎮痛剤 →<br>・胃薬 →  |
| 行動・リハビリ                     | シャワー浴<br>洗髪をします   | 以下の手術準備を<br>します<br>・手術着に着替え<br>・弾性ストッキング装着<br>・入れ歯、アクセサリ、<br>時計等の取り外し | 術後、集中治療に<br>ベッドで入室します   |
|                             | 制限ありません<br>リハビリ科の診察があります  |   | 午前中<br>全身清拭し、手術着<br>からパジャマに<br>着替えます  |
| 説明・指導                       | 医師・麻酔科医より(外来又は入院時)<br>・治療計画について<br>・手術について<br>・麻酔について             |   | 医師より<br>・手術結果について   |
|                             | 病棟・手術室・集中治療室看護師より<br>・入院生活について(パスシートを使用)<br>・手術について<br>・集中治療室について |   | 看護師より<br>・術後の注意点について<br>・安静について<br>・下肢運動について  |
|                             | 薬剤師より<br>・持参薬確認<br>・使用薬剤について                                      |   |   |

**\* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

\* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

| 月日      | 月 日   | 月 日～ 月 日  | 月 日～ 月 日  |
|---------|---|---|---|
| 経過      | 術後 2 日目   | 術後 3～4 日目   | 術後 5 日目～退院日   |
| 目標      | 術後合併症を起こさない（出血、深部静脈血栓症、肺炎、縫合不全、感染、腸閉塞）<br>合併症予防のためリハビリ（歩行訓練、呼吸訓練）がおこなえる   |   |   |
| 検査      | 体重測定    |  3日目・5日目・7日目<br>採血<br> レントゲン撮影  |   |
| 食事      |  絶食(水分可)   | 3日目 朝より五分粥食開始<br>4日目 朝より全粥食   | 5日目 朝から常食<br>退院日は、朝食のみ  |
|         |      |     |    |
| 処置・観察   | 以下の挿入物があります<br>・点滴の管 → 点滴が不要となれば抜去します<br>・背中のチューブ（鎮痛剤）→ 術後 2～3 日で抜去します<br>・創部の管（ドレーン）→ 術後 4 日程度で抜去します<br>・尿道カテーテル → 術後 2～3 日で抜去します  |   | 退院時にリストバンドを外します   |
|         |  創部を観察、処置を行います   |  状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります   |   |
| 点滴・内服   |  以下の点滴を行います<br>・持続点滴 <br>・鎮痛剤 <br>・胃薬  | ・朝、夕 点滴   |   |
| 行動・リハビリ |  状況に合わせて、全身清拭、洗髪、足浴を行います<br>  |   |  創部の治癒状況に合わせてシャワー浴を再開します<br>(週 3 回、病棟毎で日が異なります)  |
|         |  尿道カテーテル抜去後はトイレで排尿できます<br> リハビリを継続します<br>(安静度やリハビリの進行には個人差があります)  |   |  (退院日)<br>朝食後退院です  |
| 説明・指導   |   |  医師より<br>・退院後の治療計画、療養上の留意点について<br> 看護師より<br>・退院後の療養生活について<br>(退院療養計画書をお渡しします)<br> 療法士より<br>・退院に向けて |   |

